

はくぶつかんネット

第36号

~ GINOWAN MUSEUM ~

企画展 宜野湾市の字展

2009年

1 ~ 4号

~天女が舞い降りたムラ、真志喜編~



森の川



真志喜の綱引き

発行：宜野湾市立博物館
TEL 098-870-9317
FAX 098-870-9316
宜野湾市ホームページ
HP <http://www.city.ginowan.okinawa.jp/>
宜野湾市教育委員会
HP <http://www.ginowan-okn.ed.jp/index.html>



博物館キャラクター
天女ちゃん

内 容 : 宜野湾市に多く存在する「字」の形態やその変化を知ってもらうため、今回は「真志喜」の歴史や文化・自然等を紹介します。また、小中学生にわかりやすい展示内容となっていますので、ご家族で足をお運び下さい。



日 時 : 平成21年 2月1日(日) ~ 3月2日(月)まで

毎週火曜・祝祭日(2/11)は休館

時 間 : 午前9時~午後5時まで(入場は午後4時30分まで)

場 所 : 宜野湾市立博物館 企画展示室

料 金 : 無料



問い合わせ : 宜野湾市立博物館

870-9317

講演会(野外見学会)のお知らせです!

平成20年度 宜野湾市立博物館 講演会(見学会)

「宜野湾の拝所巡り - 年の始めの拝みごと」

「一年の計は元旦にあり」!講師と共に宜野湾市内の拝所をめぐり、沖縄の拝みごとやまつりごとについて考えてみませんか?新年を迎えて、気持ちも新たに博物館の講演会を開催します。



嘉数ウィーヌヤマ



今年1年も
がんじゅう
元気でい
られますよ
うに・・・

日時:2009(平成21)年1月31日(土)午後1時~5時

終了時間は予定ですので、多少ずれる可能性があります。

天候不良の場合、館内にて講演会を行います。

講師:新垣義夫(普天満宮宮司・宜野湾市立博物館協議会会長)

場所:宜野湾市立博物館に集合し、バスで移動。博物館で解散します。

- ・ 嘉数ウィーヌヤマ、嘉数の村獅子、嘉数トゥンヤマ、嘉数クシヌカー、嘉数テラガマ、[村の拝所]
- ・ 真志喜グスクヌハナ[村の墓]
- ・ 大謝名の土帝君[農業の神]
- ・ 宇地泊ヒートウジー[漁業の神]など

都合により、見学場所を変更する可能性があります。ご了承下さい。

定員:25名 対象:小学4年生以上(1家族2名まで) 小学生は保護者同伴でお申込ください。

要申し込み

受付期間:1月4日(日)~1月25日(日)までの午前9時~午後5時まで。

電話にて受け付けます。火曜日と祝祭日は休館日なので受付できません。

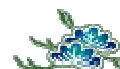
応募者多数の場合には抽選とします。その際には市内在住・在勤・在学者を優先とします。

抽選結果は、受付終了翌日から3日以内(1月28日)までに当選者のみに電話連絡します。

参加料:保険料(150円)を当日徴収します。

但し、館内での講演会の場合、保険料は徴収しません。

当日は動きやすい服装(長袖、長ズボン、運動靴)、水筒、雨具持参でご参加ください。



新年のご挨拶

市民の皆様、明けましておめでとうございます。

旧年中は、博物館の諸事業に対しまして多大なるご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年も変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

おかげさまで本館は、今年6月1日に開館10周年を迎えることとなりました。

昨年より常設展示場の無料化を実施し、企画展としても「英字新聞ディリー・オキナワン里帰り展」をはじめ様々な分野の企画展示ができ、入館者数も日々記録更新している状況であります。

これからも「地域に根ざし、地域に学び、地域に奉仕する博物館」を目指し、生涯学習の場として、また、歴史、文化の発信拠点として、市民の皆さんと共に学び、よりよい博物館として成長していくため、職員一同、一丸となって頑張っていく所存であります。

市民の皆様のご来館を心よりお待ちしております。なお、お気づきの点がございましたら、どうぞお気軽にご意見、ご要望等お寄せいただければ幸いに存じます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成21年1月

宜野湾市立博物館長 和田 敬悟



宜野湾市の文化財・民俗・芸能図画作品展

宜野湾市立博物館では、昨年(2008年)の10月4日(土)～20日(月)まで、市内在住の小学校3年生から中学生を対象に、企画展示室にて「宜野湾市の文化財・民俗・芸能図画作品展」を開催しました。これは、宜野湾市の次代を担う児童生徒たちに、市内に残っている有形・無形の文化財や宜野湾市の古い風景・風俗を題材にした図画作品を描いてもらうことにより、文化財保護の精神を培い、かつ愛郷心を育み、豊かな表現力を養う事を目的として開催しており、今回で17回目となります。

今回、市内在住の小・中学生に夏休みの宿題として取り組んでもらった作品の出展数は、小学校中学年(3・4年生)の部で45点、小学校高学年(5・6年生)の部で38点、中学校(1～3年生)の部で40点の合計123点でした。その中から、市内(カトリック・琉球大学附属を含む)の小・中学校の図画・美術担当の先生方に審査してもらい、各部門の各賞(教育長賞1名・金賞2名・銀賞5名・銅賞10名)が決定されました。

展示会初日の10月4日(土)には、各部門の教育長賞から銅賞までの受賞者への表彰式も行われ、盛大な幕開けとなりました。

会場内では、自分の作品の前や横に並んで立ち、賞状を誇らしげに持っているお子さんを撮影している光景があちらこちらで見られ、ほのぼのとした空気に包まれました。

また、今年度から教育長賞と金賞受賞作品(合計9点)を、宜野湾市役所ロビーにて当館展示会終了後、約1週間展示しました。今回は告知が出来ず、いきなりの展示になってしまいましたが、次回からはしっかり告知して、展示期間も長めにしたと思っていますので、児童生徒のみなさん、ぜひこの「宜野湾市の文化財・民俗・芸能図画作品展」に出展してみてください！ひょっとしたら、次回はあなたの作品が、当館や市役所で展示されているかも (^^)



上: 表彰者集合写真 下: 会場風景



わらば～体験じゅく報告



新年明けましておめでとうございます！

わらば～体験じゅくでは昨年(2008年)の9月に「ターナムの植付け体験」を行いました。はじめは田んぼの泥の感触を嫌がっていた子供たちも、植付け作業をしていくうちに慣れ、楽しそうに植付けしていました。10月には大山のターナム畑で「自然観察」を行いました。変わった形のヒメガマや、水路付近に生えているミゾカクシやデンジソウ、海岸線付近だったことを示すメヒルギなど色々な種類の植物を観察しました。11月には「漆喰シーサー作り」を行いました。瓦を割ってシーサーの体のパーツを作り、それを漆喰で固定しながら、自分たちが思い描くシーサーを作っていました。今は子供たちの家の守り神として置かれていると思います！12月には年越しが近いことから「沖縄そば作り」を行いました。ほとんどの子供たちがそば作りは初めてで、緊張しながらも楽しそうに生地をこねていました。その後も麺切りや麺湯でなどすべて子供たちが作業を行いました。最後は完成した麺をみんなで美味しく頂きました(*^_^*)

昨年(2008年)の6月からスタートしたわらば～体験じゅくも、残すところ後2回になりました。残りわずかですが、わらば～体験じゅくではこれからも貴重な体験をしていきたいと思っています。



ターナム植付け



自然観察



漆喰シーサー作り



沖縄そば作り

職場体験の報告！

昨年(2008年)は、普天間中学校の生徒5名が6月30日から7月4日の5日間、宜野湾中学校の生徒4名が9月8日から9月12日の4日間、真志喜中学校の生徒5名が11月5日から11月10日の4日間、当館で職場体験学習を行いました。

職場体験学習では、館内の点検や清掃をはじめ、来館者の方々に対するの接遇、ミニ展示の手伝いや展示案内に加え、宜野湾市内にある文化財を実際に見てまわる<文化財めぐり>も取り入れ、実際に行っている博物館業務の一部を体験してもらいました。

最終日には職場体験で楽しかったこと、きつかったこと、考えたことなどを当館職員の前で発表してもらったのですが、「博物館の仕事がこんなにあったなんて思わなかった」「こんなに大変だとは思わなかった」など、普段なかなか様子の見えない博物館での仕事にギャップを感じていたようです。私達も、生徒達からの鋭い指摘や考えもなかったアイデアをたくさんもらい、すごく刺激を受けました。

3校の生徒とも一生懸命に作業をこなしてくれました。今回の職場体験で見て感じて考えた様々なことを将来何かの役に立ててほしいと思います。



職場体験の様子



職場体験の様子

せいじんしきいまむかし 祝・新成人! ~ 成人式今昔 ~

今年の1月12日は成人の日です。宜野湾市では1月11日に成人式典が行われ、市内の多くの新成人の皆さんが新たな門出を祝いました。宜野湾市内の新成人の皆さん、成人おめでとうございます。(^ ^)

成人の日は満20歳になった男女をお祝いする日で、昭和23年に制定された祝日です。市町村では、それらの青年を招待し、記念行事や式典を行います。沖縄は米軍施政下に置かれていたため、昭和36年に祝祭日として公布されました。戦前は成人式がなく、明治以後、徴兵検査を受けると大人として認められていたようです。では、さらにさかのぼって、琉球王府の時代の成人式の様子はどのようなものだったのでしょうか？沖縄の土族の男子は、14~15歳にカタカシラ(頭を中ぞりし、髪をタマゴの形に結う)の式をあげ、王府に届け出ていました。按司の子は王城で式をあげ、冠と称号を賜ったということです。カタカシラの髪型の由来は、舜天王(12世紀後期の琉球の王様)が頭の右上のこぶを隠すために、右側に髪を結ったのを諸臣がマネたのが由来とされています。

現代の新成人はきらびやか袴や振袖、スーツなどを身にまとい、個性豊かなヘアスタイルで成人式を祝いますが、琉球王府時代の新成人は決められた髪型にすることで成人として認められていたのです。また、成人を迎える年齢が現在よりも若いことも違いの一つです。

宜野湾市内の新成人のみなさん！成人を記念して博物館に足を運んでみてはいかがでしょうか？生まれ育った宜野湾市の歴史や文化をあらためて知ること、新成人として現代社会を生きるヒントを、過去の宜野湾の先人たちが伝えてくれるかもしれません。(* ^ _ ^ *) 来館を心よりお待ちしております。



さて、私事ではありますが、このたび1月を持ちまして退職することとなりました。市民の皆様、博物館に来館して下さった皆様、短い期間ではありましたが、まことにお世話になりました。ありがとうございました。また、今後とも市立博物館をご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

学芸担当嘱託職員 粟国有正

便利な「市民カード」を作ろう！！

以下の証明書が自動交付機で交付できるようになりました

住民票 印鑑登録証明書 税関係証明書(所得証明書)

住民票の写し・印鑑登録証明書・所得証明書・課税証明書の発行が土・日曜日でもできます。

【自動交付機を利用する為には】

自動交付機を利用する為には、市役所市民課にて「市民カード」または、「住民基本台帳カード」の交付を申請し、暗証番号(4桁)の登録が必要になります。

既に「印鑑登録カード」をお持ちの方は、「市民カード」に引替える(無料)ことができます。

「市民カード」の手続きの際は、本人申請のみで、身分証明書の掲示が必要になります。

【お問い合わせ】

宜野湾市役所 市民課 市民係 : 893 - 4411 (内線108・109)

入館料について

平成20年4月1日から、市立博物館の入場料が“無料”になりました。皆様のご来館を心からお待ちしております！

ご来館の際には、皆様にとって「親しみのある地域学習の場」、児童・生徒にとっては「楽しみのある体験学習の場」となるような博物館づくりに努めたいと存じます。

学校や自治会、子ども会、婦人会などの団体見学を希望される場合は、ご依頼に応じて担当職員が展示の案内を致します！ その場合、見学予定日の一週間までに来館もしくは、電話での手続きを行ってください。

～ 平成20年度の事業案内 ～

2009年 1月 ～ 2009年 5月

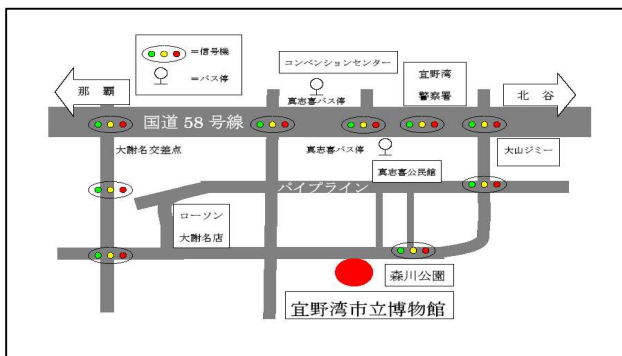
月	日	曜日	内 容	期 間
1	31	土	講演会 「宜野湾市の拝所めぐり・年の始めの拝みごと」	受付期間 1/4(日)～1/25(日)
2	1	日	企画展 「宜野湾市の字展～天女が舞い降りたムラ、真志喜編～」	入場無料 3月2日(月)まで
毎月第3土曜日 (内容によっては、 変更があります)			子ども博物館 第9期 「わらばー体験じゅく」	1月は田いも収穫！ 2月は修了式&豆腐造り！ 受付終了しました 2008年6月～ 2009年2月まで

日時や内容は未定のものもありますので、変更に関してはご了承ください。

その他、講演会も開催予定。

詳しい日程や内容は、事業開催前に配布するチラシ等、あるいは市報や新聞・雑誌の情報欄、はくぶつかんネット、ホームページ等をご覧ください。博物館までお問い合わせください。

宜野湾市立博物館の案内



大型バスの駐車スペース有り

〒901-2224

沖縄県 宜野湾市 真志喜 1-25-1

TEL : 098-870-9317

FAX : 098-870-9316

開館日・入館受付時間

平日、土、日曜日の午前9時～午後5時
(入館受付は午後4時30分まで)

休館日

火曜日、祝祭日、慰霊の日(6月23日)
年末年始(12月29日～1月3日)

その他、くん蒸による臨時休館日あり
休館日に祝祭日が重なる場合には、翌日の休みでない日が振替休日となります

2階の図書室は、無料でご利用できます。
但し、窓口での受付が必要です。
貸出・コピーは致していません。